

空間の思考 建築の可能性について



石井 亮
建築設計計画研究室

□プログラム

設計が建築する事によって問題を解決する事であるならば、卒業設計で起こった問題や進め方を考察し卒業設計に落とし込めるのではないかと考えた。
ワンルーム内部におけるフレーム状の住空間を作り体験する。
自分自身のヒューマンスケールとプロダクトスケールからワンルームにおける豊かな空間と住み続ける事によって成長していく建築を目指す。

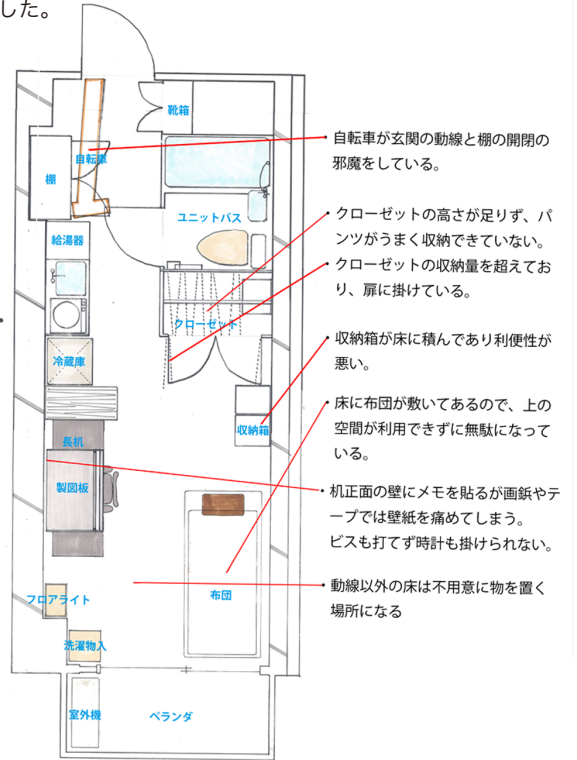
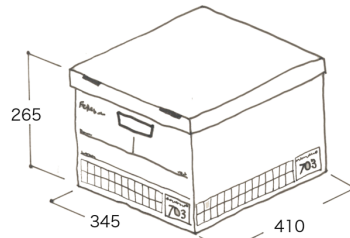
□デザイン

室内に入れる事と自身のヒューマンスケールから 2200mm 立方のフレーム状の空間を作った。
フレームの状にした事により隙間に差し込んだり、垂直平行な空間割りをしやすく様々な用途や要望によって変更しやすい。
フレーム間隔はバンカーズボックスの寸法を元に 360mm のスパンにした。

□コンセプト

ワンルームに入れるフレーム空間を設計し、持ち家のような住空間を作る。
現在のワンルームの生活空間はベッドと机の配置だけで終わってしまっており、画鋏すら打つ事ができない。このフレームを室内に入れる事によってその問題を解決できるのではないかと考えた。

・ Bankers Box ・



組み立て手順

- 20×100×2200mm 米松 6本
3/8×75 六角小ネジ 8本
- ズレがないように先ず2.4mmの穴を開けてから、11ミリの穴を開ける。
- フレームを組む。ドリルで開けた穴にボルトを入れナットを締める。両端に来るフレームの四隅には10×80の丸カンボルトを入れる。
- 10×80 丸カンボルト 10mm ナット
3/8 75ボルト 10mm 丸座金 10mm 丸座金 3/8 ナット
- 両端を丸カンボルトを締めたフレームにし、すべてのフレームを連結させる。
- 丸カンボルトにエステルロープをカー杯締めてプレスを両側につける。今回はくす結びを使用した。
- 20×100×2550mm 米松 3/8×75 六角小ネジ 4本
外側に取付けるフレームを組む。
- 3.8×32mm コーススレッド 3.8×32mm コーススレッド
2.4×16 さら木ネジ 2.4×16 さら木ネジ
L型隅金 40mm L型隅金 40mm

